

2025年度 筑西市立下館南中学校グランドデザイン

<p>＜茨城県の教育目標＞ ひとりひとりの能力を開発し豊かな人間性をつちかう じょうぶな身体をつくりたくましい心を養う 郷土を愛し協力しあう心を育てる</p>	<p>＜県教育プラン＞ 活力があり、 県民が 日本一幸せな県</p>	<p>＜筑西市の学校教育目標＞ たくましく心身ともに健康な体をつくる 思いやりのある豊かな人間性をつちかう 自ら学び自ら考え確かな学力を身につける</p>	
---	--	---	---

本校教育目標 自ら学び考え協働できる 心豊かで 活力ある生徒の育成

<p>＜めざす学校像＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 楽しい学校 ○ 明るく活力のある学校 ○ 工夫と創造性豊かな学校 ○ 地域に信頼される学校 	<p>＜めざす生徒像＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 主体的に取り組む生徒 ○ 心身健康でやりぬく生徒 ○ 協働して解決する生徒 ○ よさを認め合える生徒 	<p>＜めざす教師像＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 明るく元気な教師 ○ 生徒とともにある教師 ○ 指導力のある教師 ○ 信頼される教師
--	---	---

<p>経営理念</p>	<p style="text-align: center;">夢から志へ、一人一人が輝く活力ある学校づくり ～「協働」すべての教育活動をチーム館南で～</p> <p style="text-align: center;"> み みんなで チーム館南 「One for Team、Team for One」 な 仲間とともに学ぶ・めざす 「協働」 み 未来で輝く人づくり 「夢と志に向かって努力し輝く人」 </p>	<p>合言葉</p>	<p>挨拶 協働</p>
-------------	--	------------	------------------

<p>組織目標</p>	<p style="text-align: center;">夢や目標の実現に協働体制で取り組み、一人一人が輝く活力ある学校</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎ 自分の考えを根拠に基づいて伝える力を育成し、確かな学力の向上を図る。 (授業アンケートの活用・研究発表・訪問授業・各種テストの分析等を通して) ◎ 基本的な生活習慣の確立と互いの良さを認め合い、生徒一人一人の自己有用感を高める。 (あいさつの活性化) (授業・特別活動での実践を通して) ◎ 生徒主体の活動の実践と勤務時間の適正化を図る。 (自主的・自立的態度の育成) (やりがいとバランスよい働き方改革の推進)
-------------	--

<p style="text-align: center;">【豊かな心】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 自主性・自立性を育む教育活動の工夫 ・自主性を引き出す生徒会活動の工夫 ・歌声が響き感動をもたらす学校行事の工夫 ・ボランティア活動や職場体験等の工夫 ○ 道徳教育の充実 ・考え議論する授業の推進と体験活動の工夫 ○ 一人一人の可能性の伸長 ・一人一人のよさを発揮し自己有用感を高める学校行事や集団活動の工夫 ・不登校解消に向けた支援体制の充実 ○ 特別支援教育の充実 ・一人一人のニーズに応じた指導の工夫 ・コーディネータを核とした組織的支援体制の確立 ○ 基本的な生活習慣の確立 ・生徒会による基本的な生活習慣及び校則を見直す活動 ・あいさつ、清掃指導の徹底 ○ キャリア教育を基盤とした夢や志を育む教育の推進 ・夢に向かって努力する態度の育成 	<p style="text-align: center;">【健やかな体】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 健康・体力の向上 ・「早寝・早起き・朝ご飯」と給食残量減の推進 ・虫歯等の疾病処置率の向上 ・保健体育科の授業と部活動の充実 ○ たくましさの育成 ・部活動方針に基づいた教育的活動の推進 ・ボランティア活動の推進 ○ 命を大切にする心の育成 ・自分の命を守る行動等を育む指導の徹底(交通・防犯・災害安全指導の充実) ・いじめ撲滅をめざす指導の充実 ○ 健全な社会生活を送るための実践力の育成 ・感染症予防に関する指導の充実 ・薬物乱用教室及び性教育の充実 ○ スポーツや文化芸術に親しむ能力や態度の育成 ・体験活動や芸術鑑賞会等の充実 ・実態や目標に基づいた適切な部活動経営方針や活動計画の作成 	<p style="text-align: center;">【確かな学力】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 主体的・協働的な学びを引き出す指導の工夫 ・授業の中での話し合い活動の充実 ・ICTを生かした協働的な学びの工夫 ・教科部会を中心とした教材研究・授業改善 ○ 個別最適な学びの保障 ・ICT機器、デジタルドリル等の効果的な活用 ・個に応じた指導、振り返りの充実 ・指導の個別化と学習の個性化を図った指導の充実 ○ 基礎基本の確実な定着 ・繰り返し学習、計画的補充深化指導 ・TT、少人数指導等個に応じた指導充実 ・各種テストの効果的な活用 ○ 思考力・判断力・表現力の育成 ・自分の考えを根拠に基づいて伝える力の育成 ・探究的な学びの充実 ○ 自己実現を図る評価の工夫 ・指導と評価の一体化を図る多面的・多角的・客観的な評価の実施
<p style="text-align: center;">＜数値目標＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・楽しく、充実した学校生活 (85%以上) ・進んで挨拶・無言清掃 (85%) ・不登校 (30日以上:4%以下・10日以上:5%以下) 	<p style="text-align: center;">＜数値目標＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・体力テスト A+B (85%以上) ・体育授業への積極的な参加 (80%以上) ・いじめ解消(100%) ・交通事故(ゼロ) 	<p style="text-align: center;">＜数値目標＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業への積極的な参加 (85%以上) ・根拠を明らかに筋道を立てて説明 (70%以上) ・ICTの積極的な活用(生徒・教職員)(80%以上)

<p style="text-align: center;">【教職員の資質・能力の向上】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎ コンプライアンスの徹底(当事者意識の涵養と違和感の共有) ・コンプライアンス研修 ・風通しのいい職員室 ・チームでの対応 ◎ 教員評価・人事評価の積極的な活用による資質・能力の向上 ・学校評価や生徒による授業評価の活用 ・PDCAサイクルの確立 ◎ 教育課程や業務分担等の工夫や関係機関連携による勤務時間の適正化 ◎ 校内研修の充実 	<p style="text-align: center;">【家庭や地域との連携】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 学校評価の実施や結果の公表を生かした教育活動の工夫改善 ○ 小中一貫教育の積極的な推進(南中ブロック) ○ 学校だよりやHP・メール配信による積極的な情報発信 ○ 地域の教育力(人材、関係機関)を生かした活動の工夫 ○ PTA、教育後援会、おやじの会、ボランティア団体等との積極的な連携 ○ 部活動における地域、クラブとの積極的な連携
--	--